

<b>試験区分</b>	<b>行政、警察事務、学校事務</b>
-------------	---------------------

人口減少、高齢化が進展していく中で、特に中山間地域では集落の維持や再生が課題となっています。人口減少社会においては、地域住民の生活を維持していく視点や、「定住人口」「交流人口」、さらには、地域外にあって、特定の地域への継続的な関心と交流を通じ、さまざまな形で地域を応援する「関係人口」を創出・拡大していく視点などを持ちながら、あらゆる分野において新たな付加価値を創造していくことが重要です。

「高齢者の暮らしを守り、若者が住み続けられる中山間地域の実現」を目指して、高知県としてどのような取組を進めていく必要があると思いますか、あなたの考えを述べなさい。

（参考）

中山間地域（過疎地域を含む）

高知県では、山間地及びその周辺の地域等地理的及び経済的に不利な地域として、地域振興に関する5つの法律（過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法、特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律）の規定範囲を中山間地域としている。



試験区分	土木
------	----

近年、全国各地で甚大な被害をもたらす災害が発生していますが、あなたの印象に残っている災害の事例を上げ、そのような被害を軽減するためにはどのような対策を講じればよいか、ハード対策ならびにソフト対策の両面からあなたの考えを述べなさい。

試験区分	建築
------	----

近年、少子高齢化や人口減少などの理由により、空き家や使われなくなった建築物（「空き家等」）が増加し、社会問題となっています。この問題を解決するために、「空き家等」を改修して活用することにより地域の活性化を図ることが有効であると考えられます。

次の1～3の「空き家等」のうちから1つを選んで、地域活性化のためにどのように活用することが望ましいか、そのためにどのような改修が必要か、理由とともにあなたの考えを述べなさい。

なお、活用及び改修の実施主体（公共又は民間）や実施方法（直営又は補助金による支援等）について考慮する必要はありません。

- 1 高度成長期に開発された住宅団地に建つ一戸建て住宅  
（木造2階建、延べ面積120 m<sup>2</sup>、築50年）
- 2 山間部に建つ廃校となった小学校校舎  
（鉄筋コンクリート造3階建、延べ面積2,000 m<sup>2</sup>、築20年）
- 3 人通りの少なくなった商店街に建つ空き店舗  
（鉄骨造3階建、延べ面積300 m<sup>2</sup>、築35年）

試験区分	農業
------	----

高知県では、古くから園芸ハウスを活用した施設園芸が盛んで、耕地面積当たりの農業産出額は全国1位と狭い耕地を有効活用した収益性の高い農業が展開されています。

しかし、農家の高齢化等によって、農林漁業センサスでは、平成27年の農業就業人口は、平成7年に比べて39%減少しています。こうした状況の中、本県の農業を維持・拡大するためには、農業の担い手の確保や生産性の向上に取り組む必要があります。

そこで、高知の農業が若者にとって魅力ある職業として選ばれ、発展していくためには、どのようなことに取り組んでいくべきか、具体例を挙げてあなたの考えを述べなさい。

試験区分	林業
------	----

森林の有する多面的機能を持続的に発揮していくためには、間伐や伐採後の再造林など森林の適正な整備・保全を推進する必要があります。

高知県における伐採後の再造林の割合は、4割程度に留まっていることから、将来にわたり持続的な林業生産活動が可能となるためには、伐採後に確実に再造林が行われ、森林資源が維持されるようにしていくことが重要です。

このような現状を踏まえ、再造林を促進していくために、どのような施策に取り組むべきか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	水産
------	----

高知県の漁業は、歴史的に見ても釣りや定置網などが中心となっており、まき網や底びき網などを厳しく規制してきました。また、長い海岸線に多くの漁村や産地市場が点在し、消費地から遠いため流通面で不利であるうえ、冷蔵・冷凍施設や大型の水産加工業も未発達という現状があります。

一方、国では70年ぶりに漁業法を改正し、資源管理の強化や、漁業許可・免許制度等の見直しを行い、水産資源の持続的利用と水産業の成長産業化を図ろうとしています。

今後、高知県の水産業が持続的に発展していくためには、漁業生産の構造改革、流通・販売の強化や産地での加工体制の確立などが必要であると考えられますが、具体的にどのような施策が考えられるか、あなたの考えを述べなさい。

<b>試験区分</b>	<b>農芸化学</b>
-------------	-------------

平成30年6月に食品衛生法が改正されたことにより、原則全ての食品事業者に対して、HACCP手法に基づく食品の衛生管理が義務づけられました。

高知県においてHACCP手法をスムーズに導入・定着させるための施策や指導方法について、HACCP手法のメリット及びデメリットを踏まえ、あなたの考えを述べなさい。

<b>試験区分</b>	<b>電気</b>
-------------	-----------

高知県の恵まれた自然環境に由来する太陽光、風力、水力、森林などの資源を、再生可能エネルギーとして利活用するにあたっての課題と、それを解決するための方策について、あなたの考えを述べなさい。

<b>試験区分</b>	<b>社会福祉（児童福祉）</b>
-------------	-------------------

子どもに対する人権意識は時代の流れとともに変化してきており、特に「児童の権利に関する条約（子どもの権利に関する条約）」の批准を契機に、わが国の児童福祉に関する「子どもの権利擁護」の取組が一層強化されてきました。

しかしながら、児童虐待、いじめ、不登校、性犯罪被害など子どもを取り巻く環境の中で、権利侵害ともとれる問題が顕在化し、大きな課題となっています。

そこで、社会的養護（施設・里親など）で生活する子どもの権利擁護について、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」に分けて考察し、対策を含めたあなたの考えを述べなさい。